

水質監視測定及び湧水調査

報 告 書

令和2年度版

小 金 井 市

目 次

1.調査概要

1-1.調査件名	1
1-2.調査目的	1
1-3.調査地点	1
1-4.調査実施日	3
1-5.調査項目	3

2.調査結果

2-1.井戸水調査	6
2-2.野川調査	15
2-3.湧水調査	17

資料編

井戸水調査結果

野川調査結果

湧水調査結果

環境基準

調査状況写真

1. 調査概要

1-1. 調査件名

水質監視測定及び湧水調査

1-2. 調査目的

(1) 井戸水調査

井戸水の有機塩素化合物による汚染状況を監視測定する。

(2) 野川調査

野川の自然環境の状況を把握するため監視測定する。

(3) 湧水調査

湧水の自然環境の状況を把握するため監視測定する。

1-3. 調査地点

(1) 井戸水調査

調査地点は、小金井市内の井戸水13地点である。調査地点を表1-1及び図1-1に示す。

(2) 野川調査

調査地点は市内下流部にあたる柳橋下の1地点である。調査地点を表1-1及び図1-1に示す。

(3) 湧水調査

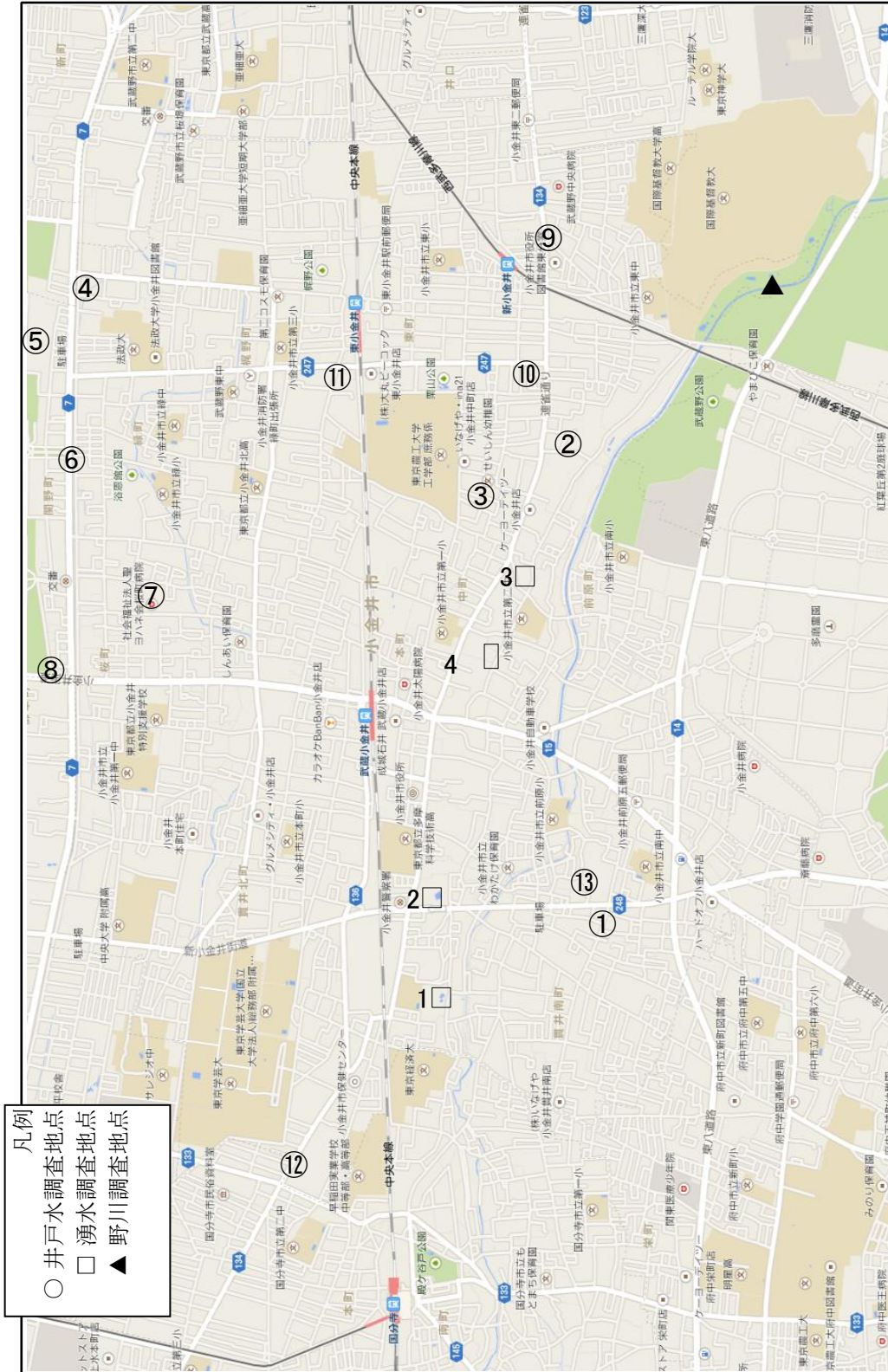
調査地点は市内の湧水4地点である。調査地点を表1-1及び図1-1に示す。

表1-1 調査地点一覧表

調査内容	試料名	試料区分	調査地点
井戸水調査	No.1	井戸水	貫井南町1-24
	No.2	井戸水	中町1-15
	No.3	井戸水	中町2-15
	No.4	井戸水	梶野町3-12
	No.5	井戸水	関野町1-11
	No.6	井戸水	緑町3-13
	No.7	井戸水	桜町1-2
	No.8	井戸水	桜町3-6
	No.9*	井戸水	東町1-41
	No.10*	井戸水	中町2-1
	No.11*	井戸水	緑町1-1
	No.12*	井戸水	貫井北町5-13
	No.13	井戸水	貫井南町2-1
野川調査	柳橋下	河川水	東町1-6
湧水調査	貫井神社	湧水	貫井南町3-8
①水質	滄浪泉園	湧水	貫井南町3-2
②水生生物調査	美術の森緑地	湧水	中町1-11
	中町四丁目公共緑地	湧水	中町4-16

*地下水位測定調査場所(詳細は地下水位測定報告書のとおり)

図1-1 調査地点



1-4.調査実施日

調査実施日を表1-2に示す。

表1-2 調査実施日一覧表

調査内容	調査実施日		調査地点数
井戸水調査	第1回目	令和2年7月22日	13
	第2回目	令和2年9月29日	
	第3回目	令和2年11月26日	
	第4回目	令和3年2月2日	
野川調査	第1回目	令和2年6月11日	1
	第2回目	令和2年11月5日	
湧水調査 ①水質 ②水生生物調査	第1回目	令和2年6月22日	4
	第2回目	令和2年12月22日	

1-5.調査項目

(1) 井戸水調査

井戸水調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表1-3に示す。

表1-3 水質調査項目、分析方法、環境基準

項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	1以下
水温	℃	JIS K 0102 7.2	-	-
電気伝導率	ms/m	JIS K 0102 13	-	-
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2.5	0.01	10以下※
鉛	mg/L	JIS K 0102 54.4	0.001	0.01以下
水位	m	-	-	-

環境基準値:地下水の水質汚濁に係る環境基準について

(平成9年3月13日環境庁告示第10号)

※ 基準値は、亜硝酸性窒素との合量値として。

(2) 野川調査

野川調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表1-4に示す。

表1-4 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

	項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
現場測定項目	気温	℃	JIS K 0102 7.1	-	-
	水温	℃	JIS K 0102 7.2	-	-
	外観(色相)	-	JIS K 0102 8	-	-
	臭気	-	JIS K 0102 10.1	-	-
	透視度	度	JIS K 0102 9	-	-
	流量	m ³ /sec	JIS K 0094 8	-	-
生活環境項目	水素イオン濃度(pH)	-	JIS K 0102 12.1	0.1	6.0以上 8.5以下
	溶存酸素量(DO)	mg/L	JIS K 0102 32.1	0.5	2以上
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	JIS K 0102 21,32.3	0.5	8以下
	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/L	JIS K 0102 17	0.5	-
	浮遊物質(SS)	mg/L	S46環境庁告示第59号 付表9	1	100以下
	大腸菌群数	MPN/100mL	S46環境庁告示第59号 別表2最確数による定量法	1.8	-
	全窒素(T-N)	mg/L	JIS K 0102 45.4	0.05	-
	全りん(T-P)	mg/L	JIS K 0102 46.3.1	0.003	-
健康項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (NO ₃ ⁻ -N、NO ₂ ⁻ -N)	mg/L	JIS K 0102 43.2,43.2.3 JIS K 0102 43.1	0.01	10以下
その他の項目	陰イオン界面活性剤(MBAS)	mg/L	JIS K 0102 30.1.1	0.02	-
	アンモニア性窒素(NH ₄ ⁺ -N)	mg/L	JIS K 0102 42.1,42.2	0.01	-
	りん酸性りん(PO ₄ ³⁻ -N)	mg/L	JIS K 0102 46.1.1	0.003	-

環境基準値:水質汚濁に係る環境基準について(昭和46年12月28日環境庁告示第59号)

- 1 人の健康の保護に関する環境基準
- 2 生活環境の保全に関する環境基準

(3) 湧水調査

湧水調査では、水質調査、底生生物と付着調査を行った。

① 水質調査

調査項目及び分析方法、環境基準を表1-5に示す。

表1-5 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
気温	℃	JIS K 0102 7.1	-	-
水温	℃	JIS K 0102 7.2	-	-
外観(色相)	-	JIS K 0102 8	-	-
臭気	-	JIS K 0102 10.1	-	-
透視度	度	JIS K 0102 9	-	-
流量	m ³ /sec	JIS K 0094 8	0.001	-
水素イオン濃度(pH)	-	JIS K 0102 12.1	0.1	-
電気伝導率	m ³ /m	JIS K 0102 13	-	-
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2.5	0.01	10以下※
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	1以下

環境基準値:地下水の水質汚濁に係る環境基準について

(平成9年3月13日環境庁告示第10号)

※ 基準値は、亜硝酸性窒素との合量値として。

② 水生生物

調査項目と採取器具を表1-6に示す。

表1-6 水生生物調査項目、調査方法、採取器具一覧表

項目	調査方法	採取器具
底生生物	コドラート(方形枠)法(25cm×25cm)による採取 4箇所(川幅が狭い為、50cm四方は使用せず) ホルマリン固定 肉眼及び実体顕微鏡による同定、計数、湿重量測定	コドラート Dフレームサーバーネット
付着藻類	礫を選定、コドラート法(5cm×5cm)による採取 1箇所 ホルマリン固定 沈殿量測定、生物顕微鏡により固定、計数	コドラート ブラシ、洗瓶

2. 調査結果

2-1. 井戸水調査

井戸水の調査結果を表2-1に示す。また、検出状況を表2-2に、環境基準の適合状況を表2-3に示す。さらに令和2年度の平均値を表2-4、図2-1及び図2-2に示す。

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.1 貴井南町1-24

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R2.7.22 13:30	R1.7.24 9:25	H30.7.27 9:10	R2.9.29 8:50	R1.9.30 9:32	H30.9.21 9:20	R2.11.26 8:50	R1.11.29 9:00	H30.11.26 8:45	R3.2.2 9:16	R2.2.26 12:00	H31.2.18 8:45		
現場測定項目	天候	-	曇	曇/晴	晴	曇	晴	雨	晴	晴	晴	曇/晴	雨	晴	-
	気温	℃	30.7	27.8	24.8	19.0	25.8	17.0	13.7	4.3	11.6	8.0	7.4	5.3	-
	水温	℃	22.2	18.0	19.0	19.0	18.0	19.0	16.0	15.2	16.8	15.5	14.2	14.5	-
	外観(色相)	-	中赤褐色	無色透明	無色透明	淡茶褐色	無色透明	無色透明	中茶褐色	中茶褐色	淡茶褐色	中茶色	中赤褐色	淡黄褐色	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	微土臭	無臭	微金属臭	微さび臭	微さび臭	微金属臭	-
	透視度	度	23.0	>50.0	>50.0	37.0	>50.0	>50.0	15.0	>50.0	>50.0	20.0	16.5	43.0	-
	pH	-	6.8	6.3	6.7	6.3	6.4	7.4	6.6	6.4	6.3	7.0	6.4	6.1	-
	電気伝導率	mS/m	19.8	19.1	20.5	20.9	18.7	18.0	19.0	17.4	17.8	18.3	15.8	16.0	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	4.86	6.13	4.67	5.64	6.32	1.04	3.47	5.26	5.18	4.30	3.63	3.36	10以下
	鉛	mg/L	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.2 中町1-15

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R2.7.22 11:50	R1.7.24 13:35	H30.7.27 13:40	R2.9.29 11:45	R1.9.30 15:11	H30.9.21 13:25	R2.11.26 11:50	R1.11.29 13:10	H30.11.26 13:20	R3.2.2 13:29	R2.2.26 11:00	H31.2.18 11:35		
現場測定項目	天候	-	曇	曇/晴	晴	曇	晴	雨	晴	晴	晴	曇/晴	雨	晴	-
	気温	℃	29.0	29.9	30.0	22.5	26.8	17.5	17.8	9.9	18.3	12.6	7.8	12.8	-
	水温	℃	22.2	20.0	18.0	20.0	19.0	18.0	18.0	15.0	14.0	14.0	14.0	14.5	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.5	6.0	6.9	6.6	6.2	7.1	6.7	6.3	6.2	6.9	6.7	6.1	-
	電気伝導率	mS/m	15.1	28.9	15.6	14.7	14.2	14.1	14.1	13.6	14.6	13.9	12.9	15.3	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0002	0.0003	<0.0002	0.0002	0.0003	<0.0002	0.0002	0.0003	<0.0002	0.0002	0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	3.48	4.97	3.70	4.09	4.27	3.61	3.69	5.70	3.93	5.49	4.34	6.35	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.3 中町2-15

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R2.7.22 11:30	R1.7.24 8:55	H30.7.27 13:50	R2.9.29 12:00	R1.9.30 15:34	H30.9.21 13:15	R2.11.26 12:05	R1.11.29 13:25	H30.11.26 13:35	R3.2.2 13:51	R2.2.26 11:15	H31.2.18 13:10		
現場測定項目	天候	-	曇	曇/晴	晴	曇	晴	雨	晴	晴	晴	曇/晴	雨	晴	-
	気温	℃	29.0	27.0	29.0	22.0	27.5	17.5	17.5	10.2	18.2	14.8	7.3	17.0	-
	水温	℃	25.0	24.5	20.8	19.5	19.0	18.0	14.2	10.3	13.0	7.9	10.5	10.5	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡黄褐色	無色透明	-
	臭気	-	無臭	微土臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	微土臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	7.5	6.7	7.7	7.2	7.1	7.4	7.0	7.2	6.8	7.1	7.1	6.9	-
	電気伝導率	mS/m	18.0	19.2	17.2	16.6	16.2	15.7	15.0	13.0	13.6	12.3	12.6	13.3	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	<0.01	0.07	0.01	0.21	0.06	0.06	0.06	0.04	0.04	0.10	0.02	0.03	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.4 梶野町3-12

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R2.7.22 10:40	R1.7.24 11:55	H30.7.27 10:45	R2.9.29 11:00	R1.9.30 12:35	H30.9.21 10:05	R2.11.26 10:55	R1.11.29 13:50	H30.11.26 10:50	R3.2.2 11:52	R2.2.26 10:05	H31.2.18 10:50		
現場測定項目	天候	-	曇	曇/晴	晴	曇	晴	雨	晴	晴	晴	曇/晴	雨	晴	-
	気温	℃	28.2	29.8	26.5	18.0	27.6	17.5	15.2	8.5	13.4	10.0	6.8	9.7	-
	水温	℃	23.0	21.2	20.0	19.5	20.2	18.0	15.5	12.0	13.3	11.0	13.5	9.6	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	7.3	7.4	7.6	7.4	7.6	7.4	7.5	7.8	7.6	7.5	7.3	6.9	-
電気伝導率	mS/m	21.3	26.0	23.8	21.4	18.7	16.4	20.0	12.6	14.0	16.5	14.5	13.5	-	
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	2.99	1.67	3.90	3.74	1.91	1.08	3.92	0.31	1.00	3.76	1.43	1.24	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	0.001	0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.5 関野町1-11

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R2.7.22 10:30	R1.7.24 11:19	H30.7.27 10:20	R2.9.29 10:05	R1.9.30 11:53	H30.9.21 10:45	R2.11.26 10:30	R1.11.29 10:30	H30.11.26 10:20	R3.2.2 11:16	R2.2.26 9:55	H31.2.18 10:25		
現場測定項目	天候	-	曇	曇/晴	晴	曇	晴	雨	晴	晴	晴	曇/晴	雨	晴	-
	気温	℃	28.2	27.2	26.0	17.5	28.5	17.5	14.5	5.9	13.8	8.1	6.8	10.1	-
	水温	℃	21.5	18.0	17.8	18.5	17.9	17.5	16.5	15.7	17.0	15.0	15.4	15.0	-
	外観(色相)	-	淡褐色	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡赤褐色	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.8	6.2	6.7	6.4	6.4	6.8	6.2	6.4	6.2	6.6	6.6	7.0	-
電気伝導率	mS/m	19.6	23.4	19.4	19.2	20.2	18.8	17.8	16.9	17.8	16.1	16.9	17.0	-	
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	0.0002	0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.85	5.25	5.40	6.04	6.20	5.77	5.66	5.77	5.21	5.24	5.70	5.36	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.6 緑町3-13

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R2.7.22 11:10	R1.7.24 11:34	H30.7.27 10:35	R2.9.29 10:50	R1.9.30 12:12	H30.9.21 11:00	R2.11.26 10:45	R1.11.29 10:40	H30.11.26 10:35	R3.2.2 11:34	R2.2.26 9:00	H31.2.18 10:40		
現場測定項目	天候	-	曇	曇/晴	晴	曇	晴	雨	晴	晴	曇/晴	雨	晴	-	
	気温	℃	28.5	28.5	27.0	20.0	28.7	17.5	14.6	6.3	15.0	10.0	7.2	12.2	-
	水温	℃	22.2	20.5	20.0	21.0	18.5	19.0	20.0	19.0	18.4	21.4	21.2	20.8	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	微土臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	7.1	7.0	7.2	6.9	6.9	7.1	6.9	6.9	6.5	6.7	6.9	6.6	-
電気伝導率	mS/m	31.8	34.7	35.0	30.3	29.7	30.4	30.2	28.4	27.6	29.2	27.8	28.4	-	
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	0.0002	0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0034	0.0024	0.0031	0.0026	0.0037	0.0020	0.0019	0.0039	0.0035	0.0020	0.0042	0.0033	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	6.35	6.48	6.37	6.51	6.38	6.28	6.57	6.27	5.99	6.27	6.28	6.50	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.7 桜町1-2

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R2.7.22 10:00	R1.7.24 10:44	H30.7.27 9:55	R2.9.29 10:35	R1.9.30 11:10	H30.9.21 10:15	R2.11.26 10:00	R1.11.29 10:00	H30.11.26 9:55	R3.2.2 10:35	R2.2.26 9:25	H31.2.18 10:00		
現場測定項目	天候	-	曇	曇/晴	晴	曇	晴	雨	晴	晴	晴	曇/晴	雨	晴	-
	気温	℃	27.3	27.1	24.5	18.0	27.2	17.0	14.0	3.3	14.0	9.8	7.8	10.0	-
	水温	℃	18.0	16.8	17.0	17.5	16.5	17.0	17.5	16.1	16.3	16.4	17.0	16.5	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	7.1	6.5	7.0	6.7	6.7	6.9	6.9	6.8	6.6	7.0	6.7	6.8	-
調査項目	電気伝導率	mS/m	24.2	26.7	23.7	23.7	23.5	22.9	22.5	21.1	22.3	21.4	21.8	21.4	-
	トリクロロエチレン	mg/L	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	0.0003	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0003	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0030	0.0018	0.0027	0.0050	0.0029	0.0023	0.0056	0.0022	0.0020	0.0054	0.0025	0.0019	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	6.63	6.49	6.48	6.56	6.29	6.31	6.56	6.28	5.98	6.20	6.28	6.62	10以下
鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	

No.8 桜町3-6

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R2.7.22 10:15	R1.7.24 11:03	H30.7.27 10:10	R2.9.29 9:50	R1.9.30 11:34	H30.9.21 10:35	R2.11.26 10:15	R1.11.29 10:20	H30.11.26 10:10	R3.2.2 10:55	R2.2.26 9:45	H31.2.18 10:10		
現場測定項目	天候	-	曇	曇/晴	晴	曇	晴	雨	晴	晴	晴	曇/晴	雨	晴	-
	気温	℃	27.3	26.0	24.0	17.0	25.0	17.0	14.3	6.1	14.0	8.2	8.0	10.0	-
	水温	℃	19.8	18.2	18.0	18.5	18.0	18.0	15.0	15.2	17.0	17.2	16.4	16.0	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡赤褐色	淡灰色	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	微土臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.4	6.4	6.7	6.3	6.4	6.8	6.8	6.4	6.2	6.7	6.6	6.6	-
調査項目	電気伝導率	mS/m	20.0	20.6	20.6	19.5	20.3	19.5	17.0	17.0	17.9	16.7	16.8	20.5	-
	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0013	0.0014	0.0011	0.0022	0.0013	0.0011	0.0020	0.0014	0.0013	0.0022	0.0017	0.0017	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	6.07	5.46	5.39	5.54	5.69	5.39	5.30	5.66	5.28	5.17	5.47	5.84	10以下
鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	

No.9 東町1-41

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値
		R2.7.22 9:20	R1.7.24	H30.7.27 13:20	R2.9.29 11:30	R1.9.30	H30.9.21 11:40	R2.11.26 11:35	R1.11.29 11:40	H30.11.26 11:25	R3.2.2 13:07	R2.2.26 10:50	H31.2.18 11:20	
現場測定項目	天候	-	曇	晴	曇	欠測	雨	晴	晴	晴	曇/晴	雨	晴	-
	気温	℃	28.2	18.0	21.0	欠測	18.0	17.2	7.0	16.5	11.8	7.0	12.5	-
	水温	℃	23.0	19.0	20.5	欠測	17.5	15.2	14.9	13.7	15.2	16.0	12.0	-
	外観(色相)	-	淡褐色	無色透明	無色透明	欠測	淡灰茶色	中赤褐色	無色透明	無色透明	無色透明	淡黄褐色	無色透明	-
	臭気	-	微土臭	無臭	無臭	欠測	無臭	微土臭	無臭	無臭	無臭	無臭	微土臭	-
	透視度	度	48.0	>50.0	>50.0	欠測	>50.0	22.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.6	6.5	6.9	欠測	6.7	6.7	6.2	6.3	6.8	6.1	6.2	-
	電気伝導率	mS/m	19.1	19.2	14.3	欠測	16.9	15.5	15.1	15.0	15.2	16.1	14.6	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0002	<0.0002	欠測	0.0002	<0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	0.0003	0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	欠測	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	欠測	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	4.96	6.29	0.51	欠測	6.11	2.74	6.50	5.89	5.42	6.39	6.26	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	欠測	0.003	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.10 中町2-1

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R2.7.22 9:35	R1.7.24 13:02	H30.7.27 11:15	R2.9.29 12:25	R1.9.30 14:24	H30.9.21 13:45	R2.11.26 12:20	R1.11.29 12:40	H30.11.26 14:45	R3.2.2 12:42	R2.2.26 12:45	H31.2.18		
現場測定項目	天候	-	曇	曇/晴	晴	曇	晴	雨	晴	晴	曇/晴	雨	欠測	-	
	気温	℃	28.2	29.0	25.0	22.0	28.9	17.5	17.5	10.0	18.5	11.2		11.0	-
	水温	℃	21.0	17.2	18.0	18.5	17.5	17.5	18.0	16.2	16.8	17.0		15.8	-
	水位	m	12.7	13.4	14.0	13.2	13.2	13.8	13.4	12.1	13.8	14.3		13.5	-
	外観(色相)	-	無色透明	淡黄色	無色透明	無色透明	淡黄色	無色透明	淡褐色	淡赤褐色	淡赤褐色	淡黄褐色		淡黄褐色	-
	臭気	-	微土臭	微土臭	無臭	無臭	微土臭	無臭	微土臭	微土臭	無臭	無臭		無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	25.0	>50.0	>50.0	>50.0		>50.0	-
	pH	-	6.8	6.2	6.9	6.5	6.3	6.5	6.4	6.4	6.4	7.1		6.1	-
電気伝導率	mS/m	16.1	16.7	17.8	22.0	16.1	16.7	16.2	14.0	15.5	15.1	15.8	-		
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0002	0.0003	0.0003	0.0002	0.0002	0.0005	0.0002	0.0003	0.0007	0.0003	0.0004	0.01以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
	硝酸性窒素	mg/L	4.42	5.16	4.76	4.17	4.25	4.71	4.59	4.83	4.70	5.49	5.02	10以下	
	鉛	mg/L	<0.001	0.001	0.001	0.003	0.001	0.001	<0.001	0.001	0.001	0.001	<0.001	0.01以下	

No.11 緑町1-1

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値
		R2.7.22 11:00	R1.7.24 12:13	H30.7.27 11:00	R2.9.29 11:15	R1.9.30 13:29	H30.9.21 11:20	R2.11.26 11:15	R1.11.29 11:10	H30.11.26 11:10	R3.2.2 12:10	R2.2.26 10:20	H31.2.18 11:05	
現場測定項目	天候	-	曇	曇/晴	晴	曇	晴	雨	晴	晴	曇/晴	雨	晴	-
	気温	℃	29.0	29.5	28.0	20.0	28.5	17.0	18.8	7.2	17.0	11.2	7.6	13.7
	水温	℃	23.0	18.4	18.5	19.5	18.0	17.5	16.2	15.0	15.7	15.2	14.8	13.2
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡黄褐色
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	微土臭
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0
	pH	-	6.6	6.4	6.8	6.7	6.6	6.9	6.8	6.1	6.6	7.0	6.6	6.3
	電気伝導率	mS/m	16.8	17.4	19.8	17.9	16.5	17.2	16.9	14.3	15.3	15.7	15.1	15.4
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	0.0002	0.0002
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0005	0.0005	0.0046	0.0005	0.0005	0.0007	0.0007	0.0005	0.0007	0.0008	0.0006	0.0008
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	硝酸性窒素	mg/L	5.29	5.35	5.54	5.68	5.67	5.61	5.68	6.68	5.30	5.35	5.62	5.74
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001

No.12 貫井北町5-13

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値
		R2.7.22 13:10	R1.7.24 10:16	H30.7.27	R2.9.29 9:25	R1.9.30 10:35	H30.9.21 9:55	R2.11.30 11:10	R1.11.29 14:35	H30.11.26 9:25	R3.2.2 10:09	R2.2.26 11:40	H31.2.18	
現場測定項目	天候	-	曇	曇/晴	曇	晴	雨	晴	晴	曇/晴	雨	欠測	-	
	気温	℃	30.5	26.8	20.0	25.8	18.0	11.5	8.5	12.7	8.0		8.0	-
	水温	℃	22.8	18.2	20.0	18.0	18.0	16.2	14.0	15.3	16.2		14.8	-
	水位	m	11.3	12.2	11.5	11.6	13.0	12.1	9.9	13.2	13.8		12.7	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡灰茶色	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明		無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	微土臭	無臭	無臭	無臭	無臭		無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0		>50.0	-
	pH	-	6.6	6.4	6.5	6.4	6.8	6.7	6.5	6.5	6.8		6.7	-
電気伝導率	mS/m	21.4	20.1	25.2	19.9	19.3	18.6	17.5	16.8	17.4	16.9	-		
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0002	0.0003	0.0002	0.0002	0.0003	0.0002	0.0003	0.0002	<0.0002	0.0004	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0008	0.0004	0.0008	0.0006	0.0002	0.0009	0.0007	0.0008	0.0009	0.0008	0.01以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
	硝酸性窒素	mg/L	5.29	7.14	5.68	6.37	5.50	6.11	5.22	5.16	5.21	6.30	10以下	
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.13 貫井南町2-1

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R2.7.22 8:55	R1.7.24 9:49	H30.7.27 9:20	R2.9.29 9:05	R1.9.30 9:53	H30.9.21 9:35	R2.11.26 9:10	R1.11.29 9:20	H30.11.26 9:05	R3.2.2 9:35	R2.2.26 12:25	H31.2.18 9:00		
現場測定項目	天候	-	曇	曇/晴	晴	曇	晴	雨	晴	晴	晴	曇/晴	雨	晴	-
	気温	°C	28.0	26.8	26.0	19.5	26.0	12.5	14.0	6.2	12.5	8.8	8.2	8.2	-
	水温	°C	22.0	19.2	18.5	21.0	18.6	16.5	17.5	15.0	16.5	14.2	14.2	15.0	-
	水位	m	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	7.3	7.2	7.3	7.0	7.0	7.1	6.8	7.2	6.7	6.9	6.9	6.4	-
	電気伝導率	mS/m	34.4	41.0	31.8	31.4	31.4	30.8	29.9	28.3	27.3	26.9	25.7	26.0	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	<0.01	<0.01	0.03	0.13	0.03	0.04	0.04	0.03	<0.01	0.05	<0.01	0.02	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表2-2 検出状況一覧表

試料名	所在地	調査回数	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素	鉛
No.1	貫井南町1-24	4	0	0	0	4	1
No.2	中町1-15	4	0	0	0	4	0
No.3	中町2-15	4	0	0	0	3	1
No.4	梶野町3-12	4	0	0	0	4	0
No.5	関野町1-11	4	1	0	0	4	1
No.6	緑町3-13	4	2	4	0	4	0
No.7	桜町1-2	4	3	4	0	4	0
No.8	桜町3-6	4	0	4	0	4	0
No.9	東町1-41	4	0	0	0	4	0
No.10	中町2-1	4	0	4	0	4	2
No.11	緑町1-1	4	3	4	0	4	1
No.12	貫井北町5-13	4	3	4	0	4	0
No.13	貫井南町2-1	4	1	0	0	3	0

表2-3 環境基準超過状況(基準超過検対数)

試料名	所在地	調査回数	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素	鉛
No.1	貫井南町1-24	4	0	0	0	0	0
No.2	中町1-15	4	0	0	0	0	0
No.3	中町2-15	4	0	0	0	0	0
No.4	梶野町3-12	4	0	0	0	0	0
No.5	関野町1-11	4	0	0	0	0	0
No.6	緑町3-13	4	0	0	0	0	0
No.7	桜町1-2	4	0	0	0	0	0
No.8	桜町3-6	4	0	0	0	0	0
No.9	東町1-41	4	0	0	0	0	0
No.10	中町2-1	4	0	0	0	0	0
No.11	緑町1-1	4	0	0	0	0	0
No.12	貫井北町5-13	4	0	0	0	0	0
No.13	貫井南町2-1	4	0	0	0	0	0

表2-4 令和2年度平均値

試料名	所在地	調査回数	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素	鉛
No.1	貫井南町1-24	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4.57	<0.001
No.2	中町1-15	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4.19	<0.001
No.3	中町2-15	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.12	<0.001
No.4	梶野町3-12	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	3.60	<0.001
No.5	関野町1-11	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	5.7	<0.001
No.6	緑町3-13	4	<0.0002	0.0025	<0.0002	6.43	<0.001
No.7	桜町1-2	4	0.0002	0.0048	<0.0002	6.49	<0.001
No.8	桜町3-6	4	<0.0002	0.0019	<0.0002	5.52	<0.001
No.9	東町1-41	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	3.41	<0.001
No.10	中町2-1	4	<0.0002	0.0002	<0.0002	4.67	0.001
No.11	緑町1-1	4	0.0002	0.0006	<0.0002	5.50	<0.001
No.12	貫井北町5-13	4	0.0002	0.0009	<0.0002	5.57	<0.001
No.13	貫井南町2-1	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.07	<0.001

図2-1 令和2年度平均値

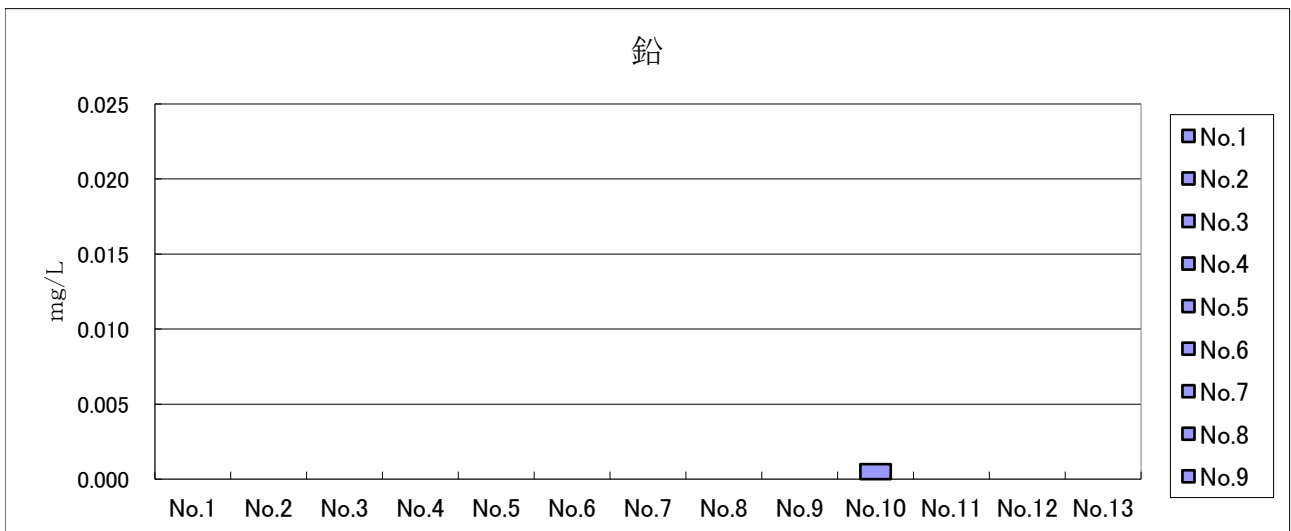
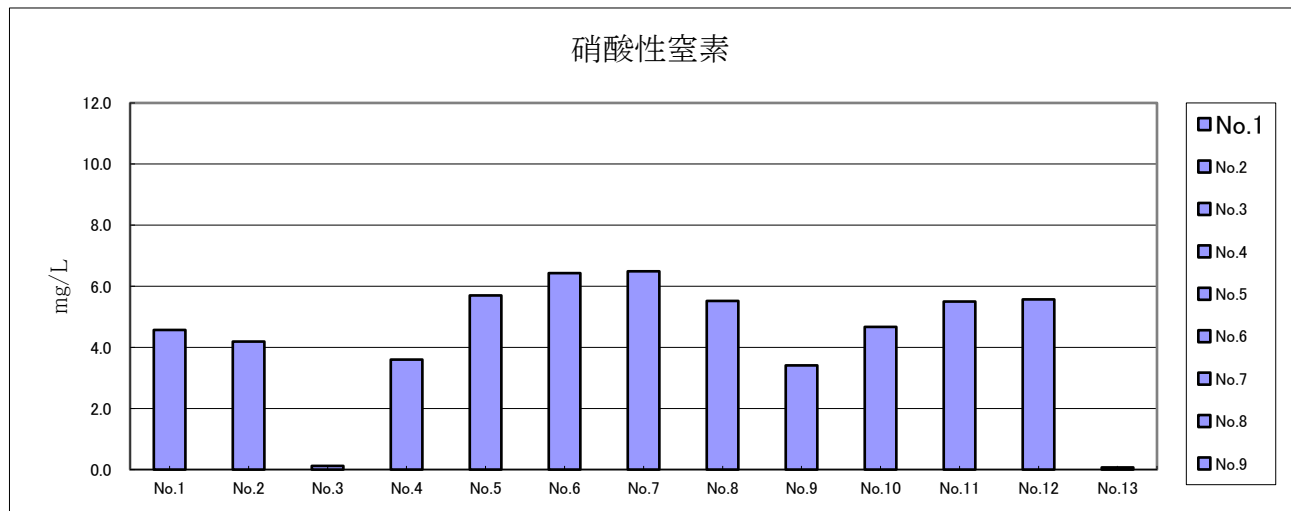
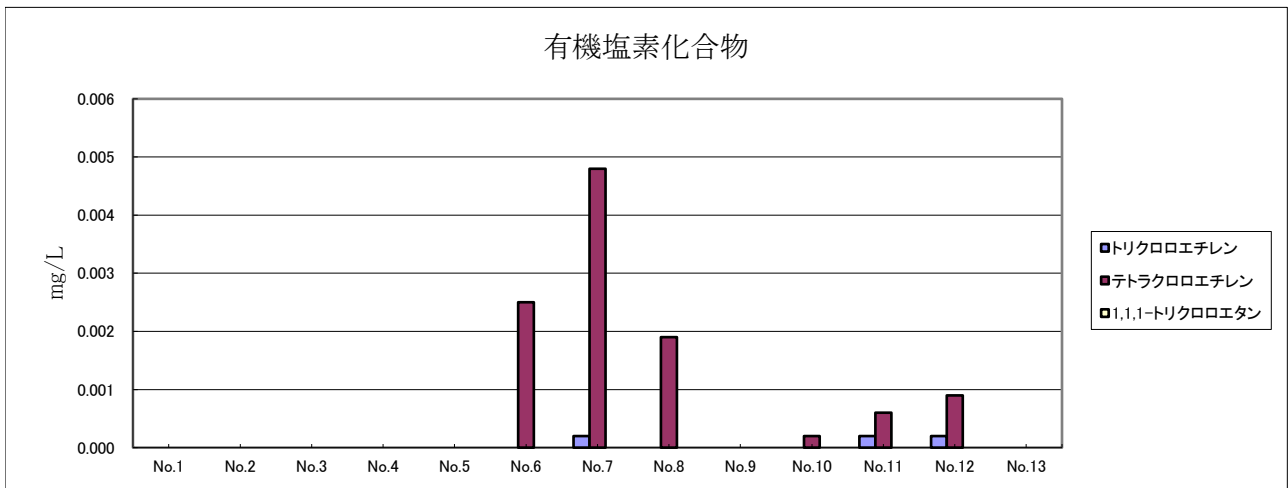
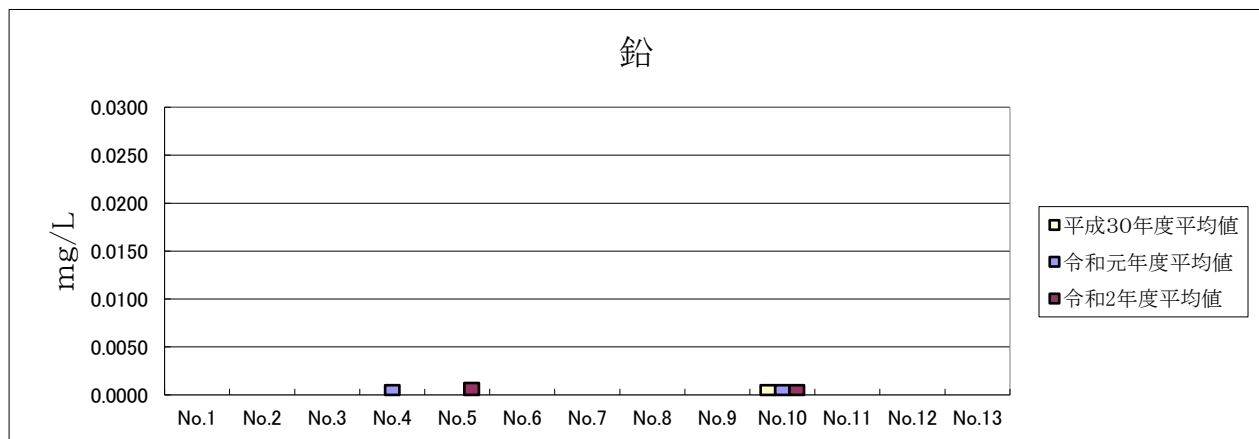
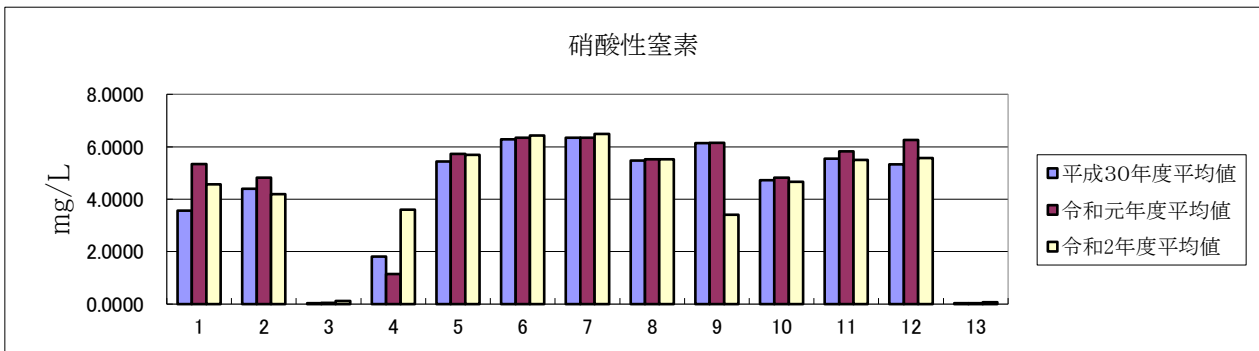
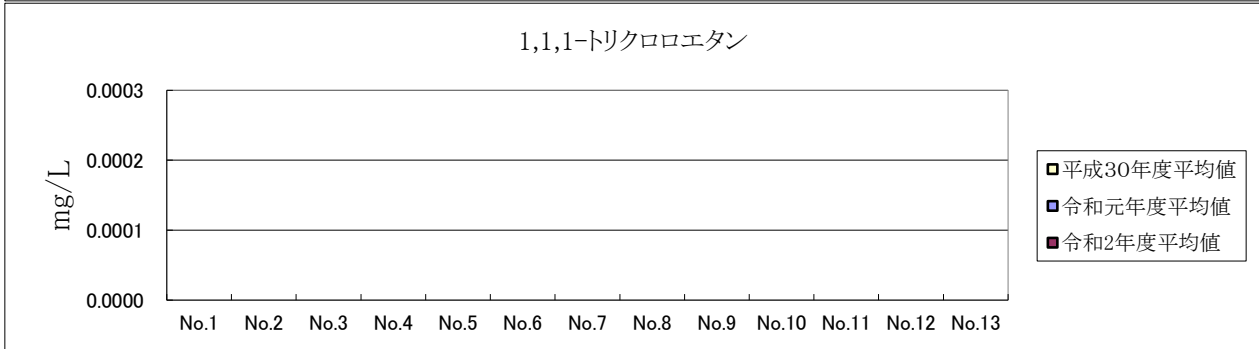
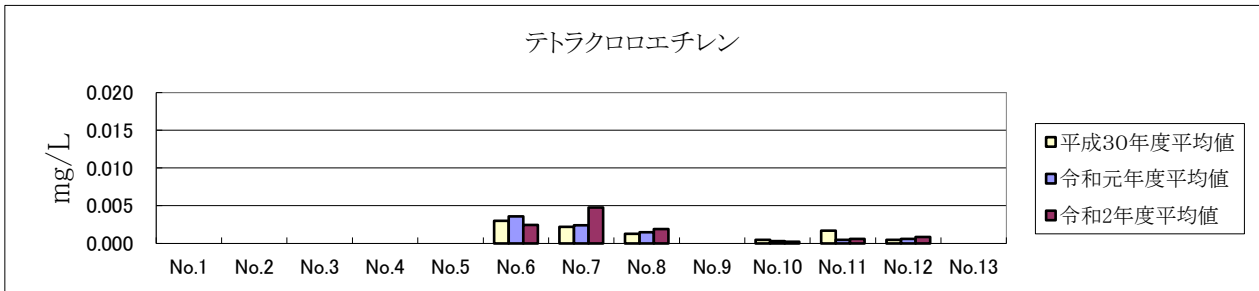
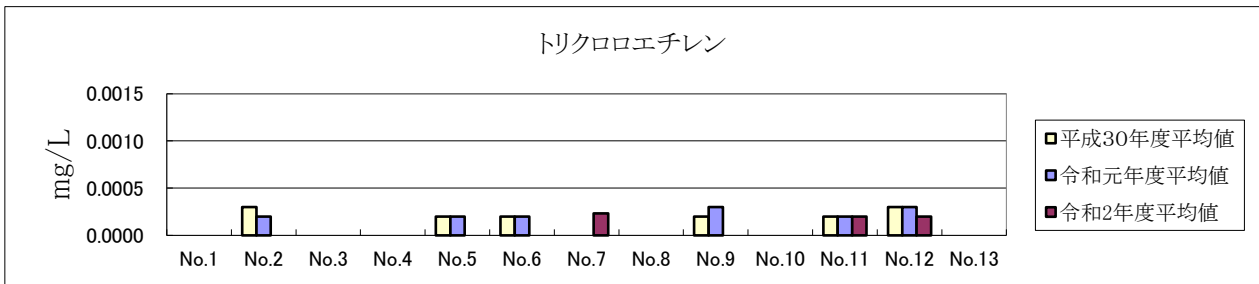


図2-2 過去2年間の調査結果との比較



各分析項目は以下のような結果であった。

(1) トリクロロエチレン

No5, 6, 7, 11, 12, 13で検出されたが全ての地点で環境基準を満足していた。

(2) テトラクロロエチレン

No6, 7, 8, 10, 11, 12で検出されたが全ての場所で環境基準を満足していた。

(3) 1,1,1-トリクロロエタン

環境基準を満足していた。

(4) 硝酸性窒素

全地点で検出されたが環境基準を満足していた。

(5) 鉛

No1, 3, 5, 10, 11の地点で検出されたが環境基準は満足していた。

(6) 地域の傾向

平成30年度、令和元年度の調査結果と比較すると、一部の例外はあるが、全項目で同様の地点で検出されている。令和2年度は鉛がNo1, 3, 5, 10, 11の5地点で低濃度だが検出された。

2-2.野川調査

野川の水質調査は、小金井市域最下流部の柳橋下にて6月と11月に実施した。

(1)生活環境項目

今年度の調査結果は、環境基準(D類型)を全て満足していた。

過去2年間の同時期と比較すると、水素イオン濃度(pH)以外の項目は同様の値であった。環境基準及び過去2年間の調査結果との比較を表2-5に示す。

表2-5 環境基準及び過去2年間の調査結果との比較(生活環境項目)

項目	単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日						
				第1回			第2回			
				R2.6.11	R1.6.6	H30.6.14	R2.11.5	R1.11.7	H30.11.1	
生活環境項目	水素イオン濃度(pH)	-	6.0以上 8.5以下	-	7.8	7.9	7.4	8.1	7.5	6.6
	溶存酸素(DO)	mg/L	2以上	0.5	8.4	8.6	9.0	10.4	9.1	10.1
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	8以下	0.5	0.9	0.5	0.9	0.5	0.5	1.0
	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	-	0.5	1.7	2.8	2.8	2.3	2.1	2.0
	浮遊物質質量(SS)	mg/L	100以下	1	6	6	7	4	8	3
	大腸菌群数	MPN/100mL	-	1.8	7900	7000	11000	4900	14000	11000
	全窒素(T-N)	mg/L	-	0.05	6.27	4.04	4.48	5.46	6.84	6.36
	全りん(T-P)	mg/L	-	0.003	0.043	0.014	0.019	0.020	0.035	0.048

(2)健康項目

今年度の調査結果は、環境基準を満足していた。環境基準及び過去2年間の調査結果との比較を表2-6に示す。

表2-6 環境基準及び過去2年間の調査結果との比較(健康項目)

項目	単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日						
				第1回			第2回			
				R2.6.11	R1.6.6	H30.6.14	R2.11.5	R1.11.7	H30.11.1	
健康項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	10以下	0.01	5.60	3.40	3.90	4.90	6.20	5.91

(3)その他の項目及び現場測定項目

過去2年間の調査結果と比較すると、6月の調査では令和元年度調査と比較するとアンモニア性窒素が2倍、りん酸性りんが3倍程度。11月の調査では、アンモニア性窒素、りん酸性りんが2倍程度であった。陰イオン界面活性剤は6月、11月ともに不検出であった。

過去の調査結果との比較を表2-7に示す。

表2-7 過去2年間の調査結果との比較(そのほかの項目及び現場測定項目)

項目	単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日						
				第1回			第2回			
				R2.6.11	R1.6.6	H30.6.14	R2.11.5	R1.11.7	H30.11.1	
その他の項目	陰イオン界面活剤(MBAS)	-	-	0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	アンモニア性窒素(NH4-N)	mg/L	-	0.01	0.07	0.03	0.03	0.04	0.02	0.01
	りん酸性りん(PO4-P)	mg/L	-	0.003	0.027	0.009	0.012	0.009	0.004	0.019
現場測定項目	天候	-	-	-	曇	晴	曇	晴	晴	晴
	気温	℃	-	-	27.0	27.5	22.0	11.0	19.0	14.8
	水温	℃	-	-	21.5	22.0	21.0	14.0	16.0	14.0
	外観(色相)	-	-	-	淡灰緑色	淡灰茶色	無色	無色	淡灰色	無色
	臭気	-	-	-	微川藻臭	無臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭
	透視度	度	-	-	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0
	流量	m ³ /sec	-	-	0.114	0.0005	0.064	0.190	0.637	0.082
全水深	m	-	-	0.17	0.03	0.08	0.18	0.28	0.12	

2-3.湧水調査

(1) 水質調査

水質調査の結果を表2-8に示す。

1) 透視度

6月、12月の調査共にどの地点でも水質は外観上で濁りなどは見られず透視度も50度以上であった。

2) 水温

水温については、貫井神社で17.4℃(6月)、16.0℃(12月)、滄浪泉園で17.5℃(6月)、16.2℃(12月)、美術の森緑地で17.5℃(6月)、16.0℃(12月)、中町四丁目公共緑地で17.8℃(6月)、16.8℃(12月)であった。年間変動は小さく、各調査地点ともほぼ同じ水温と言える。

3) 臭気

臭気については、6月の美術の森緑地、中町四丁目公共緑地は微土臭であったが他の地点は無臭であり、異常な臭いはみられなかった。

4) 流量

流量については、貫井神社で420L/min(6月)、360L/min(12月)、滄浪泉園で120L/min(6月)、60L/min未満(12月)、美術の森緑地で120L/min(6月)、60L/min未満(12月)、中町四丁目公共緑地で120L/min(6月)、60L/min未満(12月)であった。

5) pH

pHについては、いずれの地点でも6.2～6.6でやや酸性である。

6) 電気伝導率

電気伝導率については、貫井神社で19.6mS/m(6月)、20.3mS/m(12月)、滄浪泉園で19.5mS/m(6月)、17.6mS/m(12月)、美術の森緑地で18.2mS/m(6月)、15.8mS/m(12月)、中町四丁目公共緑地で20.1mS/m(6月)、18.9mS/m(12月)であった。

7) 硝酸性窒素

硝酸性窒素については、貫井神社で5.05mg/L(6月)、6.10mg/L(12月)、滄浪泉園で5.82mg/L(6月)、6.30mg/L(12月)、美術の森緑地で6.60mg/L(6月)、7.30mg/L(12月)、中町四丁目公共緑地で7.62mg/L(6月)、7.80mg/L(12月)であった。全調査地点で環境基準を満足しているが、やや高めの傾向であった。

8) トリクロロエチレン

トリクロロエチレンについては、全地点で6月、12月ともに不検出(0.0002mg/L未満)であった。

9) テトラクロロエチレン

テトラクロロエチレンについては、全地点で6月、12月ともに不検出(0.0002mg/L未満)であった。

10) 1, 1, 1-トリクロロエタン

1, 1, 1-トリクロロエタンは、全調査地点で6月、12月ともに不検出(0.0002mg/L未満)であった。

表2-8 湧水水質調査結果一覧表

調査地点 貫井神社

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
		令和2年6月22日	令和元年6月21日	平成30年6月28日	令和2年12月22日	令和元年12月19日	平成30年12月21日	
採取日	-							-
採取時刻	-	9:10	10:10	10:00	9:05	10:50	8:55	-
天候	-	雨	曇	曇	晴	曇	晴	-
気温	℃	19.8	22.6	26.0	4.5	10.0	6.7	-
水温	℃	17.4	18.0	19.0	16.0	16.5	15.8	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.007	0.003	0.004	0.006	0.008	0.003	-
pH	-	6.4	6.2	6.1	6.2	6.1	6.3	-
電気伝導率	ms/m	19.6	15.1	22.6	20.3	16.1	18.5	-
硝酸性窒素	mg/L	5.05	5.27	5.80	6.10	6.02	6.10	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 美術の森緑地

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
		令和2年6月22日	令和元年6月21日	平成30年6月28日	令和2年12月22日	令和元年12月19日	平成30年12月21日	
採取日	-							-
採取時刻	-	9:55	11:55	11:25	10:40	14:20	10:55	-
天候	-	雨	曇	曇	晴	曇	晴	-
気温	℃	20.0	24.4	28.2	8.8	9.5	9.6	-
水温	℃	17.5	18.0	19.0	16.0	17.0	15.5	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	微土臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.002	0.002	0.002	<0.001	0.003	<0.001	-
pH	-	6.6	6.3	6.3	6.6	6.3	6.4	-
電気伝導率	ms/m	18.2	17.1	17.6	15.8	14.4	15.6	-
硝酸性窒素	mg/L	6.60	7.70	7.55	7.30	6.65	7.12	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 滄浪泉園

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
		令和2年6月22日	令和元年6月21日	平成30年6月28日	令和2年12月22日	令和元年12月19日	平成30年12月21日	
採取日	-							-
採取時刻	-	11:35	9:15	9:10	11:45	9:15	9:40	-
天候	-	雨	曇	曇	晴	曇	晴	-
気温	℃	19.5	23.0	25.8	9.0	10.5	8.2	-
水温	℃	17.5	17.5	19.0	16.2	17.2	16.0	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	0.006	<0.001	-
pH	-	6.5	6.3	6.2	6.3	6.3	6.3	-
電気伝導率	ms/m	19.5	18.9	16.3	17.6	15.7	17.3	-
硝酸性窒素	mg/L	5.82	5.74	5.01	6.30	5.72	6.18	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 中町四丁目公共緑地

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
		令和2年6月22日	令和元年6月21日	平成30年6月28日	令和2年12月22日	令和元年12月19日	平成30年12月21日	
採取日	-							-
採取時刻	-	10:40	11:05	10:45	10:40	12:45	10:40	-
天候	-	雨	曇	曇	晴	曇	晴	-
気温	℃	19.2	24.8	27.0	7.5	10.0	8.2	-
水温	℃	17.8	18.2	19.0	16.8	17.0	16.2	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	微土臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.002	0.002	0.001	<0.001	0.007	<0.001	-
pH	-	6.6	6.3	6.4	6.4	6.1	6.3	-
電気伝導率	ms/m	20.1	20.2	20.1	18.9	17.4	18.7	-
硝酸性窒素	mg/L	7.62	7.34	8.45	7.80	7.72	7.98	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

環境基準値:地下水の水質汚濁に係る環境基準について(平成9年3月13日環境省告示第10号)

(2)底生生物
底生生物調査結果一覧表を表2-9に示す。

表2-9 底生生物調査結果一覧表

No.	門名	綱名	目名	科名	種名	学名	汚濁耐性	水質階級	汚濁階級	調査地点																重要種		外来種
										貫井神社				滄浪泉園				美術の森緑地				中町4丁目公共緑地				環境省RL	東京都RDB (北多摩)	
										6月		12月		6月		12月		6月		12月		6月		12月				
										個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	
1	扁形動物門	有棒状体綱	三岐腸目	—	三岐腸目	Tricladida	-	-	-	49	0.287	47	0.105	40	0.133	81	0.217	136	0.162	116	0.146	6	0.008					
2	紐形動物門	有針綱	ハリヒモムシ目	マミズヒモムシ科	ミズヒモムシ属	<i>Prostoma</i> sp.	-	-	-													3	0.005					
3	線形動物門	—	—	—	線形動物門	NEMATODA	-	-	-																			
4	軟体動物門	腹足綱	新生腹足目	カワニナ科	カワニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	A	os	1			5	0.263					1	0.003	2	0.931	6	0.196	19	1.893			
5			汎有肺目	サカマキガイ科	サカマキガイ	<i>Physa acuta</i>	B	ps	4						1	0.001												
6		二枚貝綱	マルスダレガイ目	マメシジミ科	マメシジミ属	<i>Pisidium</i> sp.	B	am	3	3	+			10	0.002	4	0.002	24	0.005	20	0.003	30	0.008					
7	環形動物門	ミズ綱	オヨギミズ目	オヨギミズ科	オヨギミズ科	Lumbriculidae	A	os	1	2	0.013	11	0.045	2	0.015	4	0.005	7	0.036	5	0.022	2	0.005					
8			イトミミズ目	ヒメミズ科	ヒメミズ科	Enchytraeidae	-	-	-						1	0.003			1	+	1	+						
9				ミズミズ科	ミズミズ属	<i>Nais</i> sp.	B	am	3	5	+							24	0.002	51	0.003			1	+			
10				ミズミズ科	ミズミズ科	Naididae	B	ps	4			5	0.008	4	+	2	0.001	31	0.017	24	0.058	78	0.050	4	0.007			
11		ヒル綱	物無蛭目	—	物無蛭目	Arhynchobdellida	-	-	-									2	0.184	1	0.004	5	0.029					
12	節足動物門	クモ綱(蛛形綱)	ダニ目		ダニ目	Acarina	A	os	1						1	+				2	+							
13		軟甲綱	ヨコエビ目	メクラヨコエビ科	メクラヨコエビ属	<i>Pseudocrangonyx</i> sp.	-	-	-						1	+												
14				ナギサヨコエビ科	コジマチヨコエビ	<i>Eoniphargus kojimai</i>	-	-	-					1	+	8	0.006							1	0.001			
15			ワラジムシ目	ミズムシ科(甲)	ミズムシ(甲)	<i>Asellus hilgendorfi hilgendorfi</i>	B	am	3	73	0.182	33	0.053	13	0.022	37	0.146	137	0.143	46	0.088	8	0.005	23	0.045			
16					ミズムシ属(甲)	<i>Asellus</i> sp.	-	-	-												1	0.002						
17			エビ目	サワガニ科	サワガニ	<i>Geothelphusa dehaani</i>	A	os	1											2	0.180	4	0.717	2	0.089		留意	
18		昆虫綱	カゲロウ目(蜉蝣目)	コカゲロウ科	シロハラコカゲロウ	<i>Baetis thermicus</i>	A	os	1	64	0.048	1	+					40	0.024	19	0.011	4	0.005	1	0.001			
19					コカゲロウ科	Baetidae	-	-	-												16	0.002			3	+		
20			トンボ目(蜻蛉目)	オニヤンマ科	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	B	βm	2						1	+					21	0.096						
21			カワゲラ目(セキ翅目)	オナシカワゲラ科	オナシカワゲラ属	<i>Nemoura</i> sp.	A	os	1									1	0.002									
22			ヘビトンボ目	ヘビトンボ科	ヤマトクロスジヘビトンボ	<i>Parachauliodes japonicus</i>	B	βm	2					1	+	1	0.083			3	0.093						NT	
23			トビケラ目(毛翅目)	コエグリトビケラ科	コエグリトビケラ属	<i>Apatania</i> sp.	B	βm	2	1	0.002																	
24				ニンギョウトビケラ科	ニンギョウトビケラ	<i>Goera japonica</i>	A	os	1	6	0.005																	
25					ニンギョウトビケラ属	<i>Goera</i> sp.	-	-	-	25	0.018																	
26				カクツツトビケラ科	カクツツトビケラ属	<i>Lepidostoma</i> sp.	-	-	-	2	0.002			80	0.180	26	0.066	326	0.051	18	0.002	1	0.002	11	0.001			
27				ケトビケラ科	トウオウグマガトビケラ	<i>Gumaga orientalis</i>	A	os	1																			
28			ハエ目(双翅目)	オビヒメガガンボ科	ホソオビヒメガガンボ属	<i>Dicranota</i> sp.	-	-	-						1	+			1	0.005					2	+		
29				ヒメガガンボ科	ウスバガガンボ属	<i>Antocha</i> sp.	A	os	1					1	0.002													
30				ガガンボ科	ガガンボ属	<i>Tipula</i> sp.	B	βm	2	2	0.412	1	0.124	1	0.270	2	0.207	2	0.052									
31				スカカ科	スカカ科	Ceratopogonidae	-	-	-	1	+									1	+							
32				ユスリカ科	ケブカエリユスリカ属	<i>Brillia</i> sp.	B	-	-					1	0.002													
33					ユスリカ属	<i>Chironomus</i> sp.	B	ps	4												2	0.003						
34					スジカマガダユスリカ属	<i>Demicroptochironomus</i> sp.	-	-	-	1	+			1	+									2	+			
35					ホソケブカエリユスリカ属	<i>Neobrillia</i> sp.	B	-	-									8	0.001	27	0.006	4	0.003	5	0.001			
36					ハモンユスリカ属	<i>Polypedium</i> sp.	B	am	3			1	0.001	12	0.003	5	0.001	8	0.001	23	0.011	9	0.001	33	0.010			
37					ハムグリユスリカ属	<i>Stenochironomus</i> sp.	B	-	-												1	+						
38					アシマダラユスリカ属	<i>Stictochironomus</i> sp.	B	am	3														4	0.003				
39					ヒゲユスリカ属	<i>Tanytarsus</i> sp.	B	-	-	1	+							58	0.008	4	0.002	7	0.001					
40					ユスリカ亜科	Chironominae	B	-	-									8	+									
41					エリユスリカ亜科	Orthocladinae	B	-	-	2	+	1	+					32	0.002	1	+	24	0.003					
42					モンユスリカ亜科	Tanypodinae	B	-	-	8	0.005			8	0.006			35	0.007	39	0.019	3	0.002	2	+			
43					ユスリカ科	Chironomidae	B	-	-	1	+			2	0.001						2	+			2	+		
44				ホソカ科	ホソカ属	<i>Dixa</i> sp.	B	ps	4											8	0.002	17	0.007			5	0.003	
45				ブユ科	ツノマユブユ属	<i>Eusimulium</i> sp.	-	-	-									27	0.015	29	0.011	1	0.001	20	0.018			
46				オドリバエ科	オドリバエ科	Empididae	B	-	-	1	+			2	+						1	+						
合計										247	0.974	126	0.638	180	0.639	178	0.735	930	0.810	496	1.700	196	1.036	140	2.077			
種類数										18		12		17		17		24		30		19		17				

1)種名、学名及び種の並び順等は原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[令和2年度版]」に従った。
2)個体数欄の「+」は群性種、湿重量欄の「+」は0.000g未満を示す。
3)重要種欄の略称及び表中の記号は以下を示す。
環境省RL:「環境省版レッドリスト(日本の絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト 昆虫類、貝類、その他無脊椎動物)(2020、環境省)」
東京都RDB:「レッドデータブック東京2013~東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)解説版~(2013、東京都環境局)」
EX:絶滅、EW:野生絶滅、CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類、CR:絶滅危惧Ⅱ類、EN:絶滅危惧Ⅲ類、VU:準絶滅危惧、DD:情報不足、留意:留意種
4)外来種の選定、及び表中の記号は以下を示す。
「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種(環境省・農林水産省、2015)」
※1:「外来種ハンドブック(日本生態学会編、地人書館、2002年)」の掲載種
5)水質階級は以下の資料を参考とした。
「水生生物調査結果報告書(東京都環境保全局、1997)」
「指標生物学~生物モニタリングの考え方~(森下節子、山海堂、1985)」
同書に階級が記載されていなかった種については、近縁種などの水質階級から類推した。また、記載のない種、及び近縁種の階級にばらつきがあり不明とした種については、「-」とした。

1) 確認状況

2回の調査により、貫井神社で22種類、滄浪泉園で24種類、美術の森緑地で35種類、中町四丁目公共緑地で26種類と合計46種類の底生生物が確認された。目別の確認種類数を表2-10に示す。

表2-10 底生生物目別確認種類数

網名目	名目	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	中町四丁目公共緑地	小計
有棒状体網	三岐腸目	1	1	1	1	1
有針網	ハリヒモムシ目	0	0	0	1	1
	(線形動物門)	0	0	1	0	1
腹足網	新生腹足目	1	0	1	1	1
	汎有肺目	0	1	0	0	1
二枚貝網	マルスダレガイ目	1	1	1	1	1
ミズ網	オヨギミズ目	1	1	1	1	1
	イトミズ目	2	2	3	3	3
ヒル網	吻無蛭目	0	0	1	1	1
クモ網(蛛形網)	ダニ目	0	1	1	0	1
軟甲網	ヨコエビ目	0	2	0	1	2
	ワラジムシ目	1	1	2	1	2
	エビ目	0	0	1	1	1
昆虫網	カゲロウ目(蜉蝣目)	1	1	2	2	2
	トンボ目(蜻蛉目)	0	1	1	0	1
	カワゲラ目(セキ翅目)	0	0	1	0	1
	ヘビトンボ目	0	1	1	0	1
	トビケラ目(毛翅目)	5	1	1	1	5
	ハエ目(双翅目)	9	10	16	11	19
	コウチュウ目(鞘翅目)	0	0	0	0	0
合計		22	24	35	26	46

個体数及び湿重量について、2回の調査の平均値を比較すると、美術の森緑地の個体数が713個体/0.25㎡と最も多く、貫井神社187個体/0.25㎡、滄浪泉園179個体/0.25㎡、中町4丁目公共緑地168個体/0.25㎡の順であった。

目別個体数のグラフを図2-3に、目別湿重量のグラフを図2-4に示す。

湿重量では中町4丁目公共緑地が1.557g/0.25㎡と最も多く、美術の森緑地が1.255g/0.25㎡、滄浪泉園0.687g/0.25㎡、貫井神社0.806g/0.25㎡であった。

優占種を見ると貫井神社では、ミズムシ(甲)、滄浪泉園では、三岐腸目、美術の森緑地では、カクツツトビケラ属、中町四丁目公共緑地では、ミズミズ科、がそれぞれ優占していた。

地点別の優占種を表2-11に示す。

図2-3 底生生物の分類群別個体数
※6月と12月の平均値

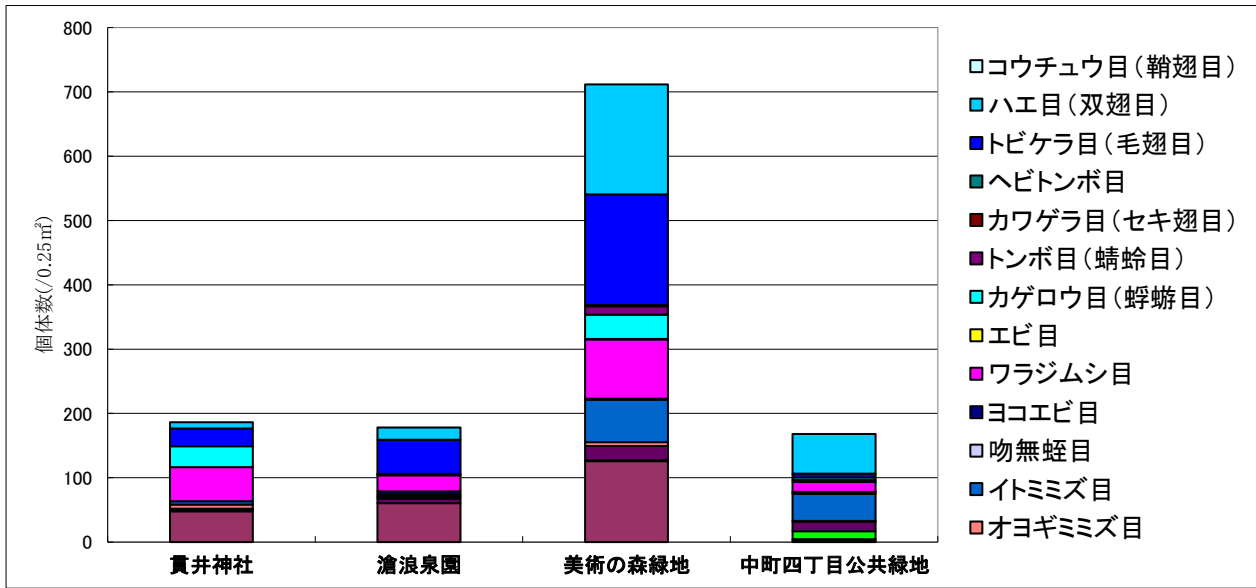
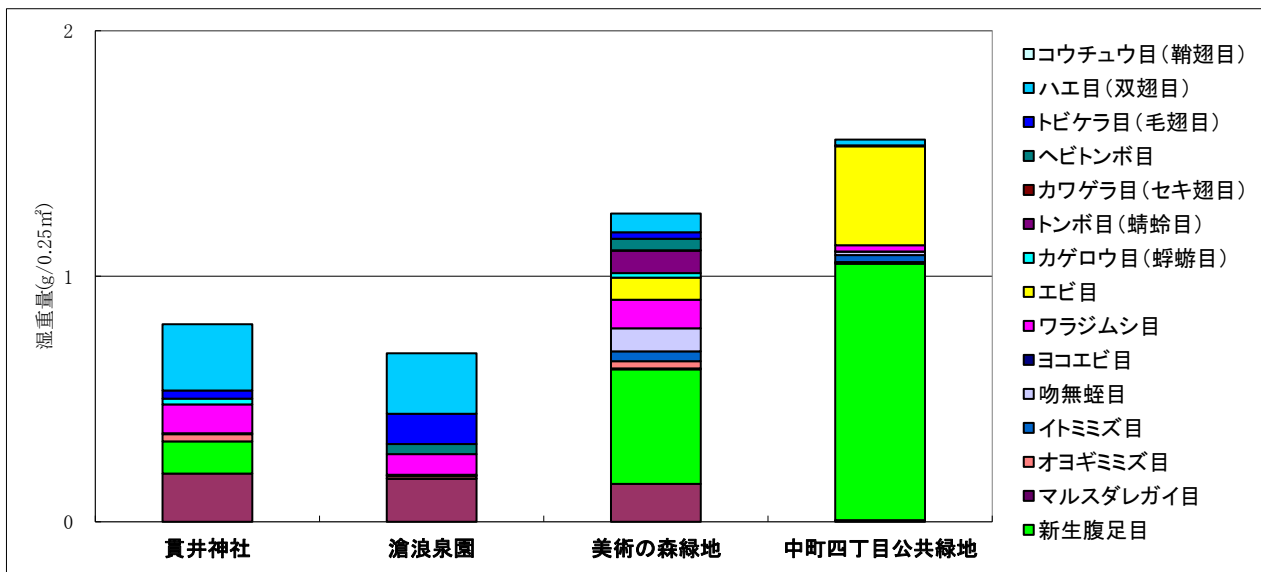


図2-4 底生生物の分類群別湿重量
※6月と12月の平均値



湧水環境では水質にかかわらずきれいな水の指標種から汚い水の指標種まで出現することが多く、一般河川の水質判定の手法をそのまま流用することは出来ない。本調査においても、各地点でミズムシやユスリカ、ミズ類といった汚い水の指標種が確認されている。その一方で、サワガニ、シロハラコカゲロウといったきれいな水の指標種も確認されていることから、比較的良好な水質が保たれているものと考えられる。

表2-11 底生生物の地点別優占種

	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	中町四丁目公共緑地
優占1位	ミズムシ(甲)	三岐腸目	カクツツビケラ属	ミズミズ属
	53	61	172	41
優占2位	三岐腸目	カクツツビケラ属	三岐腸目	ハモンユスリカ属
	48	53	126	21
優占3位	シロハラコカゲロウ	ミズムシ(甲)	ミズムシ(甲)	ミズムシ(甲)
	33	25	92	16

※上段は種類、下段は2季の平均個体数を示す。

以下に各地点の状況を述べる。

【貫井神社】

貫井神社では6月には18種類、12月には12種類、合計22種類が確認された。個体数が多かった種類はミズムシ(甲)、三岐腸目、シロハラコカゲロウの順であった。分類群別には、6月にユスリカ科の種類数が多い傾向が認められた。

【滄浪泉園】

滄浪泉園では6月に17種類、12月は17種類、合計24種類が確認された。個体数が多かった種類は三岐腸目、カクツツビケラ属、ミズムシ(甲)の順であった。分類群別には、6月にユスリカ科の種類数が多い傾向が認められた。

【美術の森緑地】

美術の森緑地では6月に24種類、12月は30種類、合計35種類が確認された。個体数が多かった種類はカクツツビケラ属、三岐腸目、ミズムシ(甲)の順であった。分類群別には、12月にユスリカ科の種類数が多い傾向が認められた。

【中町四丁目公共緑地】

中町四丁目公共緑地では6月に19種類、12月は17種類、合計26種類が確認された。個体数が多かった種類はミズミズ属、ハモンユスリカ属、ミズムシ(甲)の順であった。分類群別には、6月にユスリカ科の種類数が多い傾向が認められた。

2) 注目種・外来種

注目種として、サワガニが東京都レッドリストにおける留意種に該当した。サワガニは6月には中町4丁目公共緑地と12月は美術の森緑地と中町4丁目公共緑地で確認された。

また、サワガニの他にも準絶滅危惧種(NT)のヤマトクロスジヘビトンボが滄浪泉園、美術の森緑地で確認された。

「外来生物法」による指定種は確認されなかった。

なお、滄浪泉園で12月に確認されたサカマキガイは外来種ではあるが指定外来生物には指定されていない。

注目種の選定基準を表2-12に、外来種の選定基準を表2-13に示す。

表2-12 注目種の選定基準

選定基準	
①	「鳥類、は虫類、両生類及びその他の無脊椎動物のレッドリストの見直しについて」(環境省. 2006) 「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類植物 I 及び植物 II のレッドリストの見直しについて」(環境省. 2007)における 絶滅危惧 I A類(CR)、絶滅危惧 I B類(EN)、絶滅危惧 II類(VU)、 準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)
②	「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)東京レッドリスト 2010年版」(東京都環境局. 2010)の北多摩地域における 絶滅危惧 I A類(CR)、絶滅危惧 I B類(EN)、絶滅危惧 II類(VU)、 準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)

表2-13 外来種の選定基準

選定基準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(2004. 法律78)における特定外来生物、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物及び要注意外来生物

表2-14 注目種一覧

No.	科	種	選定基準	
			①	②
1	サワガニ科	サワガニ	-	留意種
2	ヘビトンボ科	ヤマトクロスジヘビトンボ	-	NT
合計 2科 2種			0	2

(3) 付着藻類
付着藻類調査結果一覧表を表2-15に示す。

表2-15 湧水付着藻類調査結果一覧表

No.	綱名	目名	科名	種名		汚濁耐性	水質階級	汚濁階級	調査地点								重要種		外来種	
				和名	学名				貫井神社		滄浪泉園		美術の森緑地		中町4丁目公共緑地		環境省RDB	東京都RDB(北多摩)		
									6月	12月	6月	12月	6月	12月	6月	12月				
1	藍藻綱	ネンジュモ目	ユレモ科	リングビア	<i>Lyngbya</i> sp. *	B	—	—				134		12						
2				サヤユレモ	<i>Phormidium</i> sp. *	B	—	—		12										
3				カマエシフォン目	カマエシフォン科	コンボウランソウ	<i>Chamaesiphon</i> sp.	B	—	—		24								
4	紅藻綱	アクロカエチウム目	オオシユイネラ科	ペニトモ	<i>Audouinella</i> sp.	A	β m-os	1	57,600	5,820	223	72,226	624	4,140	6,153	18,624				
5				カクレイト目	ペニマダラ科	タンスイペニマダラ	<i>Hildenbrandia rivularis</i>	A	os	1			15	26,800	25,296				NT	
6	珪藻綱	中心目	ユーノチア科	クシケイソウ	<i>Eunotia bilunaris</i>	B	β m	2			15	268								
7				クシケイソウ	<i>Eunotia minor</i>	A	os	1	144	348	285	268	48	240	1,890	240				
8				クシケイソウ	<i>Eunotia praerupta</i>	A	os	1			732	402		144						
9				クシケイソウ	<i>Eunotia</i> sp.	B	—	—	72	60	85		96	48	63					
10				ナビクラ科	ニセクチビルケイソウ	<i>Amphora pediculus</i>	B	β m	2		12									
11					ニセクチビルケイソウ	<i>Amphora copulata</i>	B	β m	2	72										
12					クサビケイソウ	<i>Gomphonema parvulum</i>	B	ps-β m	4			8								
13					フネケイソウ	<i>Navicula bacillum</i>	A	os	1		12									
14					フネケイソウ	<i>Navicula contenta</i>	B	β m	2								42			
15					フネケイソウ	<i>Navicula cryptotenella</i>	B	β m	2		12									
16					フネケイソウ	<i>Navicula decussis</i>	A	os	1								42			
17					フネケイソウ	<i>Navicula symmetrica</i>	B	β m	2					48						
18					フネケイソウ	<i>Navicula</i> sp.	B	—	—								21			
19					ハネケイソウ	<i>Pinnularia</i> sp.	B	—	—			8								
20				アクナンテス科	マガリケイソウ	<i>Achnanthes inflata</i>	A	β m-os	1		12									
21					マガリケイソウ	<i>Achnanthes rupestoides</i>	A	os	1			439	268					48		
22					ツメワカケイソウ	<i>Achnantheidium japonicum</i>	A	β m-os	1							21				
23					ツメワカケイソウ	<i>Achnantheidium minutissimum</i>	B	β m	2	144						273				
24					ツメワカケイソウ	<i>Achnantheidium subhudsonis</i>	B	—	—	72		339				126				
25	コハンケイソウ	<i>Cocconeis placentula</i>	A		β m-os	1	936	180	100	670	336	108	189	480						
26	ツブスジツメワカケイソウ	<i>Karayevia laterostrata</i>	A		os	1			23											
27	フトスジツメワカケイソウ	<i>Planothidium lanceolatum</i>	A		β m-os	1	144	36	347	268	96		63							
28	緑藻綱	サヤミドロ目	サヤミドロ科		サヤミドロ	<i>Oedogonium</i> sp.	B	—	—			15	1,742							
出現種類数									8	11	14	10	7	6	11	4				
出現細胞数合計 (cells/cm ²)									59,184	6,528	2,634	103,046	26,544	4,692	8,883	19,392				
沈澱量 (ml/100cm ²)									1.0	1.0	0.4	1.0	0.5	1.0	0.4	1.2				

*: 糸状体数、他は細胞数

1) 種名は水辺の国勢調査動植物プランクトン種名リストH27年度(2015年1月7日更新)に準拠

2) 重要種欄の略称及び表中の記号は以下を示す。

環境省RL:「環境省版レッドリスト(日本の絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト(苔苔類、藻類、地衣類、菌類)(2020、環境省))」

EX: 絶滅、EW: 野生絶滅、CR+EN: 絶滅危惧I類、CR: 絶滅危惧 I A類、EN: 絶滅危惧 I B類、VU: 絶滅危惧 II 類、NT: 準絶滅危惧、DD: 情報不足、LP: 地域個体群

東京都RDB:「レッドデータブック東京2013～東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)解説版～(2013、東京都環境局)」

3) <参考文献>: 水質階級、耐忍性を含む

日本の水をきれいにする会 発行(1980)「水生生物相調査解析結果報告書」

Van Dam, H.(1994)の水質階級(汚濁階級指数と耐忍性は水質階級を基に決定)、東京都環境保全局水質保全部(1998)の汚濁階級指数(水質階級と耐忍性は汚濁階級指数を基に決定)

横浜市環境保全局(2005)の水質階級((汚濁階級指数と耐忍性は水質階級を基に決定)

変種(基本種)の指標性がないものは基本種(変種)と同じ指標性とした。

Van Dam, H., Mertens, A. & Sinkeldam, J. (1994) A coded checklist and ecological indicator values of freshwater diatoms from The Netherlands, Netherlands Journal of Aquatic Ecology, 28, 117-133

東京都環境保全局水質保全部 発行(1998)「東京の川の生きものと環境—河川水生生物総合解析調査報告書(その2)」

横浜市環境保全局(2005) 発行「河川生物指標改訂に関する報告書」

1) 確認状況

2回の調査により、貫井神社で14種類、滄浪泉園で15種類、美術の森緑地で9種類、中町四丁目公共緑地で12種類合計28種類が確認された。

各地点別の確認種類数を表2-16に示す。

表2-16 付着藻類の調査地点別確認種類数

網名	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	中町四丁目公共緑地	合計
藍藻綱	2	1	1	0	3
紅藻綱	1	2	2	1	2
珪藻綱	11	11	6	11	22
緑藻綱	0	1	0	0	1
合計	14	15	9	12	28

各地点の細胞数を2回の調査の平均値と比較すると、100cm²あたりの細胞数では貫井神社が330万/100cm²であり、滄浪泉園では530万/100cm²、美術の森緑地では160万/100cm²、中町四丁目公共緑地では140万/100cm²であった。

6月

滄浪泉園:弱酸性の水に生育する*Eunotia minor*が優占し、日陰の湧水の流れに生育する*Audouinella sp.*、日陰でも生育する*Planothidium lanceolatum*が多いことから、弱酸性の湧水の流れる日陰の環境となっている。

貫井神社、中町4丁目公共緑地: 昨年の同時期と藻類群生は類似し、日陰の湧水の流れに多い*Audouinella sp.* が優占し、湧水の流れる日陰の環境であることを示している。

美術の森緑地: 木漏れ日程度の日照条件下の湧水の流れに赤色の斑点状の群体を形成する準絶滅危惧種のダンスイベニマダラが優占し、湧水の流れるやや日陰の環境であることを示している。
美術の森緑地ではダンスイベニマダラが過年度にも優占種になることがあったが、湧水が減少した昨年度に確認されなくなり、湧水量の変化が本種の育成に影響を及ぼしていることが認められる。

12月

滄浪泉園、美術の森緑地: 日陰の湧水の流れに多い*Audouinella sp.* が優占し、湧水の流れる日陰の環境となっている。ダンスイベニマダラの出現状況は年あるいは調査時により異なり、その生育範囲は制限されていることが認められる。

貫井神社、中町4丁目公共緑地: 日陰の湧水の流れに多い*Audouinella sp.* が優占し湧水の流れる日陰の環境であることが認められる。

各地点別の分類群別細胞数を図2-5に示す。

優占種を見ると、貫井神社、滄浪泉園、及び中町四丁目公共緑地の調査箇所においてベニイトモ属が優占していた。

地点別の優占種を表2-17に示す。

図2-5 付着藻類の分別細胞数
 ※ 6月と12月の平均値

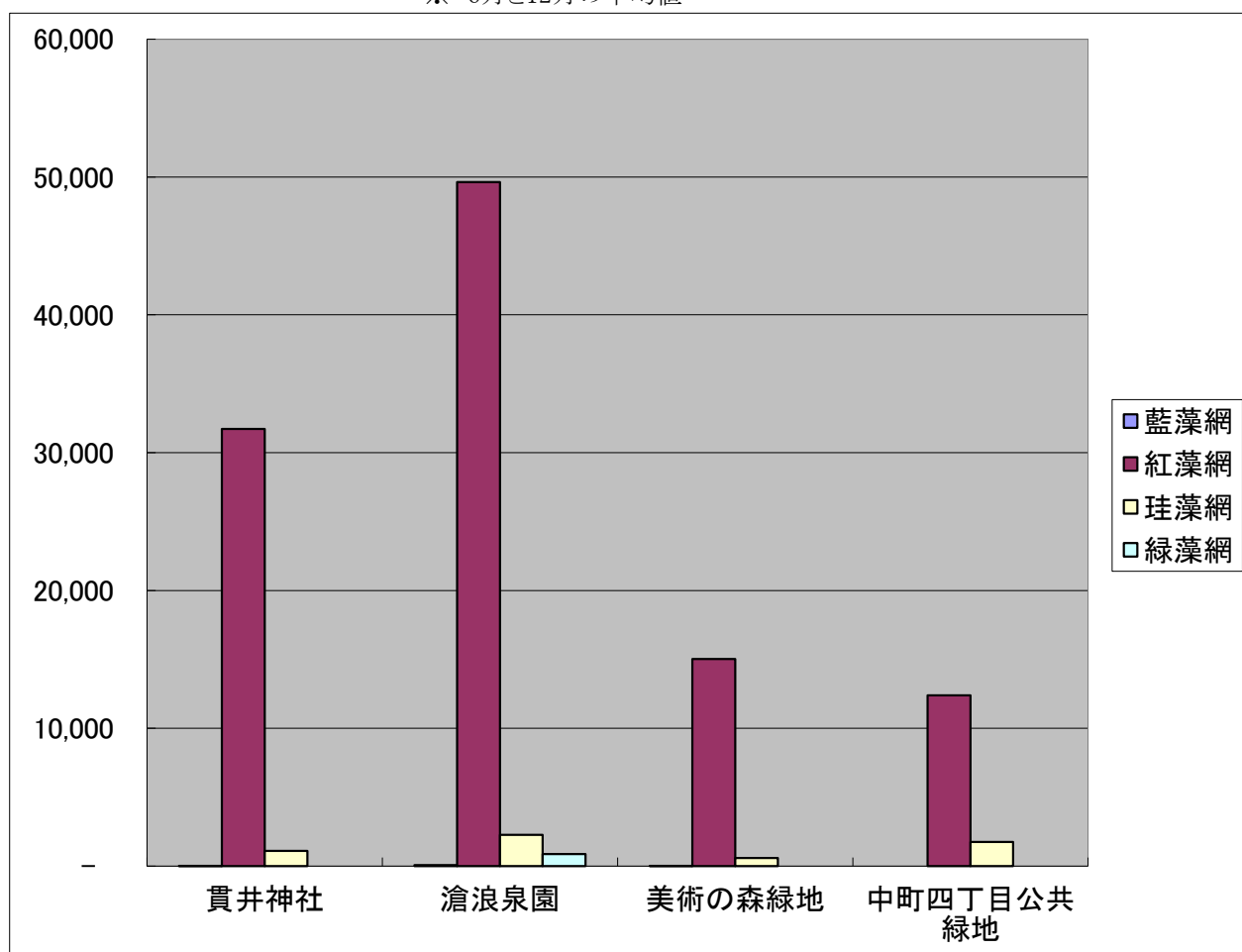


表2-17 付着藻類の地点別優占種

	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	中町四丁目公共緑地
優占1位	紅藻網 ベニイトモ属 <i>Audouinella sp</i> 31,710	紅藻網 ベニイトモ属 <i>Audouinella sp</i> 36,225	紅藻網 タンスイベニマダラ <i>Hiddenbrandia rivularis</i> 12,648	紅藻網 ベニイトモ属 <i>Audouinella sp</i> 12,389
優占2位	珪藻網 コバンケイソウ <i>Cocconeis placentula</i> 558	紅藻網 タンスイベニマダラ <i>Hiddenbrandia rivularis</i> 13,408	紅藻網 ベニイトモ属 <i>Audouinella sp</i> 2,382	珪藻網 クシケイソウ <i>Eunotia praerupta</i> 1,065
優占3位	珪藻網 クシケイソウ <i>Eunotia praerupta</i> 246	緑藻網 サヤミドロ <i>Oedogonium sp.</i> 879	珪藻網 コバンケイソウ <i>Cocconeis placentula</i> 222	珪藻網 コバンケイソウ <i>Cocconeis placentula</i> 335

※上段は種類名、下段は2季の平均(細胞数/cm²)を示す。

以下に各地点の状況を述べる。

【貫井神社】

貫井神社では6月には8種類、12月には11種類、合計14種類が確認された。
出現種では紅藻網のベニイトモ属、珪藻網のコバンケイソウ、クシケイソウ等が確認された。

【滄浪泉園】

滄浪泉園では6月に14種類、12月に10種類、合計15種類が確認された。
出現種では紅藻網のベニイトモ属、タンスイベニマダラ、緑藻網のサヤミドロ等が確認された。

【美術の森緑地】

美術の森緑地では6月に7種類、12月に6種類、合計9種類が確認された。
出現種では紅藻網のベニイトモ属、タンスイベニマダラ、珪藻網のコバンケイソウ等が確認された。

【中町四丁目公共緑地】

中町四丁目公共緑地では6月に11種類、12月に4種類、合計12種類が確認された。
出現種では紅藻網のベニイトモ属、珪藻網のクシケイソウ、コバンケイソウ等が確認された。

2) 注目種・外来種

今回の調査では環境省レッドデータブックの準絶滅危惧種 (NT) に該当するタンスイベニマダラが6月、12月の滄浪泉園及び6月の美術の森緑地において確認された。外来種に該当する種は確認されなかった。注目種の選定基準を表2-18に、外来種の選定基準を表2-19に示す。

表2-18 注目種の選定基準

選定基準	
①	「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類植物Ⅰ及び植物Ⅱのレッドリストの見直しについて」(環境省. 2007)における、絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)
②	「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)東京都レッドリスト 2010年版」(東京都環境局. 2010)の北多摩地域における、絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)、留意種

表2-19 外来種の選定基準

選定基準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(2004.法律78)における、特定外来、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物及び要注意外来生物